

1 き

基本形	き
活用の型	特殊型
未然形	せ
連用形	○
終止形	き
連体形	し
已然形	しか
命令形	○

【解答】 (1)、(2)は左の活用表を参照。

(3) **いった**

<古文> すこしよろしき者の、式部の大夫などいひしが、せしなり。
 <現代文> 少しは身分がある者で、式部の大夫などといった人が、したのである。

【主な意味と用法】

- ・ 過去
「～した」

華やかかなりし辺りも人住まぬ野良となり
 (華やかだったあたりも人が住まない野原となり)

2 けり

基本形	けり
活用の型	ラ変型
未然形	けら
連用形	○
終止形	けり
連体形	ける
已然形	けれ
命令形	○

【解答】 (4)、(5)は左の活用表を参照。

(6) **いた**

<古文> 昔、男ありけり。
 <現代文> 昔、男がいた。

【主な意味と用法】

- ・ 過去
「～した」
- ・ 詠嘆
「～たのだなあ」

ただ泣きに泣きけり
 (ただ泣きに泣いた)
 うちおどろきたれば、夢なりけり
 (ふと目を覚ましたところ、夢だったのだなあ)



【アプリ版のご紹介】中高生の古文

古文の単語・文法アプリの決定版！単語編では、最頻出の272単語を、「朝廷・貴族」「尊敬語」などの記憶に残りやすいカテゴリに分けて出題。文法編では、用言と助動詞の活用・接続・意味を徹底学習します。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の漢文

次の白文の、下線部の読み方は？ 百聞不如一見
 (A) なさず (B) しかず (C) べからず (D) あらず